

令和3年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	33	学校名	奈良南高等学校
----	----	-----	---------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	吹奏楽部による「音のプレゼント」
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	「吹奏楽部による訪問コンサート」を通し、近隣の介護施設との連携機会増加を図る。
連携・協働相手	社会福祉法人総合施設 美吉野園
地域と共有している目標・課題等	近隣の介護施設との連携機会増加
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>本校近隣の社会福祉法人総合施設美吉野園に吹奏楽部が出向き、生演奏を披露する計画で進めていた。しかし、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、吹奏楽部演奏による美吉野園の「園歌」を録音し、施設利用者の方々にお配りすることとした。「音のプレゼント」と題し贈呈の会を設け、代表生徒1名が録音したCD-Rをお届けした。施設利用者の方からは、心のこもった千羽鶴を頂いた。</p>	

2. 事業の成果と課題

生徒は、この活動にとっても前向きに取り組んでいた。また、演奏の技術や録音の技術など、生徒は今回の活動を通して改めて様々な技術向上の必要性を認識できた。

今後は、文化系クラブや生徒会、「総合の時間」等を利用し、学校全体で近隣施設との交流機会を増やしていきたい。その際、コロナ禍においても安全に交流できる事も模索し続けなければならない。

【部員の感想】

録音は思った以上に粗が目立ち、大変でしたが、CDを届けられ良かったです。

